

燕市カーボンニュートラル実践宣言書

私たちは持続可能な社会の実現に向け、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 令和 7 年 11 月 25 日

【事業者概要】

1963 年にステンレス生地 of 製造からスタートした当社は、市場のニーズを捉えながら培った金属加工技術を活かし、スプーンやフォークなどの金属洋食器から、排ガス関連の部品、エンジン吸気関連部品、潤滑装置部品など、品質・納期への要求がシビアな自動車部品の加工へと展開。さらに建材・厨房板金へと製造分野を広げてきました。

【カーボンニュートラル達成に向けた重点的な取組内容】

これまでの取組内容	これからの取組内容
再生紙の利用 LED 照明・センサー導入 Web 会議の活用	工場の屋根遮熱対策 温室効果ガス排出量の「見える化」

【これからの取組内容を通して達成したい目標】

屋根の遮熱工事により、工場の温度上昇を抑え、電力使用量を削減する。

【中・長期的に目指すべき自社の姿】

省エネ・省 CO2 効果の高い設備投資を行い、コスト削減・生産性向上を図るとともに、脱炭素社会の実現に貢献する。

【事業者情報】

事業者名	株式会社大谷製作所	
業種	自動車部品製造業	
所在地（燕市内）	燕市吉田下中野 1462 番地	
代表者 職・氏名	職名	代表取締役
	氏名	大谷 徹
ホームページ URL	http://otaniss.co.jp	

※この宣言書は燕市ホームページにて公開させていただきます。